

教科	特別活動		学年	第3学年		
単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準			
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
学級内の組織作り	2	学級生活の充実や向上のために、生徒が主体的に組織をつくり、役割を自覚しながら仕事を分担して、協力したり実践したりすることができる。	学級としての目標や、組織をつくる必要性やねらいについて理解している。	生徒が、自己の役割に対する責任を自覚し、よりよい学級にするよう工夫して仕事を進め、実践している。	生徒が互いの個性を尊重しながら、役割を分担して主体的に協力し合おうとしている。	
行事への取り組み	5	学校行事を通して、多様な集団活動や学校生活全体の向上について考え、行事終了後には達成感を得て終わることができる。	学校行事への参加や協力、異年齢集団の意義などについて、話し合いやふり返りを通して理解している。	学級内での小集団、学校行事で組織される集団など任意の集団の中で、望ましい人間関係の構築について考え、実践している。	様々な行事の中で、それぞれの集団への適応を図るとともに、それらの活動を通して学校生活の向上を図ろうとしている。	
学級びらき・まとめ	7	自己紹介やまとめなどを通して、自他の個性を理解し尊重するとともに、互いの良さや可能性を認め、よりよい集団をつくることことができる。	様々な視点から自分や他者の良いところを認め、自己理解、他者理解を深めている。	自分や他者の適正について考え、お互いの個性を尊重しながら協力し、よりよい集団作りを実践している。	自分の個性を見つめるとともに、他者の個性を理解し、互いに尊重しながら豊かな人間関係を育もうとしている。	
学習計画・まとめ	8	現在および将来の学習と自己実現のつながりを考えたり、自主的に学習する意義を意識して学習の見通しを立てたりふり返ったりすることができる。	自身が意欲的に学習に取り組める、効果的に結果を出すための学習計画作成方法を理解している。	苦手教科の克服方法や自分にふさわしい学習方法について、悩んだり話し合いながら解決策を模索し、実践している。	自分の良さや得意なことを伸ばす、自己を高め充実した人生を送る、将来の夢や希望を実現するなどの観点から、学ぶことの意義を見い出そうとしている。	
進路学習	13	自らの中学校生活を振り返り、今後の自分のキャリアを形成していくために、意識を高め、具体的な行動に移すことができる。	自らの学校生活を振り返り、今後の進路選択の知識を身に付けている。	今後のキャリアを形成していくために、今自分はどうすべきかを考え、行動することができる。	将来を見据えた進路の実現を目指し、自分自身と向き合い、真剣に取り組む姿勢を身につけようとしている。	